

ダブル・トリプルライセンスで効果を最大限に!

上位資格狙い も 組み合わせ取得 も

電気・設備系国家資格なら**TAC**!

電気主任技術者

開講講座 > 電験三種 / 電験二種



発電所や変電所、工場やビルなどに設置される電気設備の保守・監督を行うための国家資格

TAC
電験講座
HP



消防設備士

開講講座 > 甲・乙種第4類 / 乙種第6類



建物などに設置されている消火器やスプリンクラー、火災報知設備、救助避難設備などの消防設備の点検や整備、工事を行うことができる国家資格

TAC
消防設備士
講座HP



危険物取扱者

開講講座 > 乙種第4類

消防法に基づくガソリン、灯油、カリウム、過酸化水素などの危険物を取り扱うために必要となる国家資格

TAC
危険物取扱者
講座HP



電気工事施工管理技士

開講講座 > 1級

建造物の建設や増築などに必要な電気工事に関する施工計画の作成、工事現場における工程・品質・原価・安全などの管理、電気工事の監理を行うことができる国家資格

TAC1級電気工事
施工管理技士
講座HP



冷凍機械責任者

開講講座 > 第三種

工場や倉庫などの施設で冷凍設備の管理や保守、点検立会いや監督、メンテナンス業務などを行うことができる、高圧ガス製造保安責任者という国家資格の区分のひとつ

TAC第三種
冷凍機械責任者
講座HP

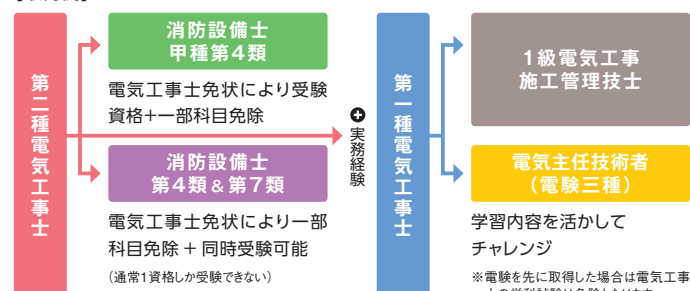


< Column > 電気工事士から広がる世界。



消防設備士(甲種受験資格および試験の一部免除、乙種の試験の一部免除)など、他の国家資格・公的資格との関連も深い電気工事士。第二種電気工事士は誰でも受験可能で免状取得に実務経験が不要なのでチャレンジしやすく、就職・転職に向けた第一歩にも最適です!

【取得例】



Webで
電気工事士

動画
セミナー/体験講義/
電気工事士に聞いてみた!
シリーズなど 続々配信中
オンラインセミナー
テーマ別に実施中



電気工事士講座の
受講に関する
お問い合わせは

TACカスタマーセンター

通話無料 0120-509-117

受付時間 月～金 / 10:00～19:00 ※営業時間変更の場合がございます。
土日祝 / 10:00～17:00 詳細はHPにてご確認ください。



資格の学校
TAC

2024年度下期合格目標 [LICENSE GUIDE] 2024.5-2024.12 当講座は入会金免除 [一部入会金不要
コースを除く]

第二種
第一種 **電気工事士**



一般教育訓練給付制度対象コース有り

スマホで
かんたん申込み!



東証スタンダード上場(証券コード4319)株主優待制度あり
https://www.tac-school.co.jp/

資格の学校 **TAC**

電気工事士とは？

電気工事士とは、電気工事士法によって定められた国家資格です。住宅や工場、施設などのさまざまな建物や設備で電気が安全に使用できるよう、電気工事の作業を行います。電気工事士には、第二種と第一種があり、第二種は一般用電気工作物の作業に携わることができます。さらに第一種を取得すると、第二種の範囲に加え、自家用電気工作物（最大電力500キロワット未満の需要設備に限る）の作業に従事することができます。

CBT方式導入+ 第一種年2回実施で さらに受験しやすく！

これまでの筆記方式に加えて、コンピュータを用いて行うCBT方式(Computer Based Testing)が、一種・二種ともに導入されました

● CBT方式3つのPoint

- ① CBT方式での開催期間内で、曜日、時間を選択して受験可能！
 - ② 試験会場は全国約200箇所の中から選択可能！
 - ③ CBT方式は試験日の3日前まで試験会場及び試験日時の変更が可能！
- ※ CBT方式の詳細はP6をご覧ください

電気工事士を取得するメリット

仕事、増加中！

太陽光発電など、近年の自然エネルギーへの注目の高まりや、働き方の多様化に伴う通信設備やのエアコン工事、建設需要の増加に比例して、電気工事士の仕事もますます増えています。



高いニーズ！

電気に関する作業は国家資格である電気工事士の有資格者でないとできません。このため、履歴書に書けば専門技能のある人材として、就職・転職の際有利になります。また、実務経験を積んで独立開業をめざすことも可能です。



幅広い活躍の場！

活躍の場は、家庭やビルなどの工事現場だけではなく電気設備や機械などがある場所すべてです。また、資格と経験さえあれば年齢や性別を問わず定年後も働くことができます。



電気系資格と 相性抜群！

危険物取扱者や消防設備士、そして電気系資格の最高峰である電気主任技術者（電験）などの資格とあわせて取得すれば、学習内容や実務上でのメリットがたくさんあります。



受験から 免状取得までの流れ

免状とは？

電気工事士として仕事をするには合格後、都道府県知事により免状の交付を受けなければなりません。二種は合格後すぐ、一種は合格+実務経験3年以上で交付申請が可能となります。

第二種	上 期	学科試験 CBT 4・5月 筆記 5月	▶ 合格 ▶	7月 技能試験 ▶ 合格 ▶	第二種 電気工事士 免状交付	第二種受験後に 続けて第一種受験に 進むのがオススメ！
	下 期	学科試験 CBT 9・10月 筆記 10月	▶ 合格 ▶	12月 技能試験 ▶ 合格 ▶		
第一種	上 期	学科試験 CBTのみ 4・5月*	▶ 合格 ▶	7月 技能試験 ▶ 合格 +	3年以上 実務経験 ▶	第一種 電気工事士 免状交付
	下 期	学科試験 CBT 9月 筆記 10月	▶ 合格 ▶	11月 技能試験 ▶ 合格 +		

*第一種:令和6年度上期学科試験はCBT方式のみの実施。

試験制度

電気工事士試験は学科試験(CBT方式／筆記方式)と技能試験の2段階制となっています。

CBT方式の詳細はP6をご覧ください

第二種		第一種	
試 験 日	学科 CBT方式 4・5月 筆記方式 5月 技能 7月	学科 CBT方式 9・10月 筆記方式 10月 技能 12月	学科 CBT方式のみ 4・5月* 技能 7月
	下期 技能 12月	下期 技能 11月	下期 技能 11月
受 験 資 格	特になし		特になし
試 験 形 式	学科 CBT方式／筆記方式 技能 課題作成		学科 CBT方式／筆記方式 ※上期はCBT方式のみ 技能 課題作成
試 験 会 場	全国47都道府県 (CBT方式は全国に約200箇所)		全国47都道府県 (CBT方式は全国に約200箇所)
試 験 内 容	1. 電気に関する基礎理論 2. 配電理論及び配線設計 3. 電気機器、配線器具並びに電気工事用の材料および工具 4. 電気工事の施工方法 5. 一般用電気工作物の検査方法 6. 配線図 7. 一般用電気工作物の保安に関する法令		1. 電気に関する基礎理論 2. 配電理論及び配線設計 3. 電気応用 4. 電気機器・蓄電池・配線器具・電気工事用の材料及び工具並びに受電設備 5. 電気工事の施工方法 6. 自家用電気工作物の検査方法 7. 配線図 8. 発電施設・送電施設及び変電施設の基礎的な構造及び特性 9. 一般用電気工作物及び自家用電気工作物の保安に関する法令
	候補問題13題より1題出題 ①電線の接続 ②配線工事 ③電気機器及び配線器具の設置 ④電気機器、配線器具並びに電気工事用の材料及び工具の使用方法 ⑤コード及びキャプタイヤケーブルの取付け ⑥接地工事 ⑦電流、電圧、電力及び電気抵抗の測定 ⑧一般用電気工作物の検査 ⑨一般用電気工作物の故障箇所の修理		候補問題10題より1題出題 ①電線の接続 ②配線工事 ③電気機器・蓄電池及び配線器具の設置 ④電気機器・蓄電池・配線器具並びに電気工事用の材料及び工具の使用方法 ⑤コード及びキャプタイヤケーブルの取付け ⑥接地工事 ⑦電流・電圧・電力及び電気抵抗の測定 ⑧自家用電気工作物の検査 ⑨自家用電気工作物の操作及び故障箇所の修理
試 験 時 間	学科 120分 技能 40分	学科 140分 技能 60分	学科 140分 技能 60分

※試験の日程・形式・受験資格等は変更になる可能性があります。受験の際は必ず「一般財団法人電気技術者試験センター (<https://www.shiken.or.jp/>)」にてご確認ください。

*第一種:令和6年度上期学科試験はCBT方式のみの実施。

学科試験の 特徴

「この図記号の名称はどれか」「写真に示す機器の用途は」といった知識問題から、「ケーブルに流れる電圧Vの値は?」などの計算問題も出題されます。

技能試験の 特徴

電線の接続や配線工事などの配線の作業や施工に関する試験で、指定された配線図を使って実際に配線作業などを行います。毎年事前に公表される候補問題(第二種13問／第一種10問)の中から1題が出題されます。試験時間は第二種40分／第一種60分とタイトですので、正確性に加えスピードも要求されます。



年齢・性別関係なく合格できる！

経験ゼロでも、

私は文系出身で、仕事も電気工事には関係がなかったので、学科試験の問題も(小学校で習ったはずのものが多々あったようですが)最初はなかなか理解できませんでした。TACの講座では試験に合格することを重視して、捨てていい計算問題などは明示していたので、効率よく勉強することができました。提供されたテキストだけで合格点に届くと思います。技能の講座は少しハードでしたが、先生方が親身に、肯定的に指導いただけだったので、楽しむことができました。

学科の教材が非常にわかりやすかったです。ここまで覚えなくていい、という内容が明確なので、試験合格のためには不要な部分は割り切りしてあると感じました。100点を取らなくていいのですから、無駄な学習時間を削れます。

初心者で工具を持つのも初めての方には是非おすすめしたいです。工具の持ち方から丁寧に教えてくださり、かつ練習に必要な部材等も別で準備する必要等なく揃えられます。全問網羅しているリアルでの講座は本講座以外だととなかなかなく、施工欠陥の基準や施工の時短技等も教えてもらえます。

全くの未経験だったのですが、とにかく動画が分かりやすくて良かったです。先生のスピードに追いつくように一緒に手を動かしていくうちに、すべての課題を一通り製作した頃には、工具の扱いにも慣れ、時間内に課題を作れるようになりました。

私は電気関係の仕事に勤めておらず、現場経験及び知識が一切ないにも関わらず、第一種電気工事士を受験しました。そのため、技能試験を独学で突破することは困難に思い、TACの講座を受講しました。最も役に立ったと感じたのは、メール添削でした。自分の作成した作品を、写真に撮りメールを送付すると、講師の方から講評いただくといったものです。欠陥事例など自分では理解したいつもりでも、講師の方からの講評により、新たな発見ができ、合格につながったと思います。

学科はWeb、技能は教室で受講しました。学科はWebで動画を視聴するため、自分のペースで受講することができ、配布された教材と動画の内容がマッチしている点が非常にわかりやすいです。動画は再生速度の調整ができたり、気になるところにしおりをつけることができるので、復習も行いやすいです。技能は3日間で全ての候補問題をこなし、毎回フィードバックをもらえるので初心者の私でも安心して受講できました。

少人数制なので質問もしやすく、親身になって指導してくれます。本試験と同様に、細かくチェックしてくれるので、ミスしやすい箇所がはっきりしました。周りの方達と比べて、自分がどこが苦手なのか把握でき、そこを反復練習できたことも合格につながったと思います。

未経験からの挑戦



文系出身で電気に関わる仕事も未経験でしたが、業務上で電気工事に関わることになり、主な業務は施工管理になりますが、電気工事の専門知識も必要と感じ第一種電気工事士の取得を目指しました。勉強時間の確保が大変でしたが、往復1時間程度の通勤時間や週末(土日計3時間程度)を勉強時間として確保し、何とか全範囲学習することができました。初めはテキストを読んでも半分くらいしか理解できませんでしたが、完全に理解できていなくても、

問題を繰り返し解いていくのが合格への近道だと思います。技能は、講義で受けたアドバイスや気づきはすぐにメモしてまとめていました(ミスしやすい箇所、時短テクニックなど)。技能もやはり反復練習あるのみです。複線図を速く正確に描く練習も徹底しました。学科も技能もとにかく反復練習あるのみです。講義で学んだことはしっかり復習し、自分の弱点を把握することが大切です。現場経験を積めば一生もののスキルとなることをモチベーションにして頑張ってください。

TACを選んで正解でした！

非常に分かりやすいテキストと丁寧な講義でこちらの教材だけで十分合格できます。きちんと繰り返し練習すれば学科も技能試験もクリアできるようにできています。器具や工具も用意されているので自分で探す手間も省けます。

一昨年に第二種電気工事士の技能対策コースを大阪で受講し、おかげさまで技能試験に合格し、第一種電気工事士の試験を受けることにしたのですが、大阪ではTACの技能対策の講座がなかったので東京まで受講しに行くことにしました。大阪では他社の講習もありましたが、やはり二種でお世話になり信頼できるということと、他社は技能試験の1、2週間前に開催されるなどで準備不足になるだろうと予想したからです。TACの講座は、複数講師でのフォローの体制も整っており、ポイントも教えてもらえるので間違いないと思います。

TACで合格！

独学との違いは？

当初、独学で受験するか悩んでいましたが、TACには実績を積んだ教材と講義があることを知り、受講しました。専門学校ならではの教材と講義を得ることにより、自信につながりました。特に、現場に出られていない方は、実技の講習は非常に役立つと思われます。是非、受講してください。

50代・男性 第二種 (23年下期) 学科(教室)／技能(教室)

学科試験を終えて実技は何から始めればいいのかかわからないという受験者の方におすすめです。独学ではわからないような複線図のポイントや手早く作業するコツを教えてもらえます。全ての問題分を一人で作るのは大変ですし、間違っている一人ではあまり気付けないので、駅からアクセスも良いTACで講座を受講するのがおすすめです。

別途買い足す必要もなく、準備しなくていいところがよかったです。また、講義内容もうまくまとめられており、短時間で合格まで進めたと思います。Webで講義を見られるので、通勤通学中も有意義に勉強することができ、おすすめです。

TACの講座はテキストに無駄がなく、短時間で学習を進めていくのに最適です。学科は講義動画の画面を見なくとも聞き流しながらでも学習を進められるので、通勤通学のスキマ時間の学習にも最適だと思います。私は社会人のため、近くに同じ試験を受ける仲間がいまいませんでしたが、このテキストさえ終わらせれば合格できると思い、勉強しました。そして、その考えは正しかったと思います。やりきれば必ず合格できます。

近場に技能試験の対策講座が開講していませんでしたが、TACのWeb通信を見つけて、遠隔地でも好きなタイミングで受講できて良かったです。工具の使い方やコンセントの施工方法など、入門的な箇所を丁寧に解説していただいて、初心者でも安心して受講できました。また、メールでの添削において迅速に添削をしていただき、よくある欠陥のポイントのコメントもしていただきま

Web講座では過去問などで理解が薄いところを見返すことができ非常に便利でした。また、覚えるべき表や公式のスクショを撮っておいて暗記するのに使うこともできました。講師の言葉(例えば、白はスイッチ以外のすべての機器に...)など、しゃべり口調もそのままに覚えることで、複線図も難く書けるようになりました。独学よりはるかに効率よく学習し合格することができました。時間と知識と資格を得たと考えると安い買い物でした。

技能試験は独学では難しいと思ったので、受講しました。二種も受講しましたが、工具も材料も揃っていて、一から学べて、分からないことがあればすぐに聞くことができます。また候補問題も全て行えたことがよかったです。一番困ったのは配線図の理解。これを理解しないと配線を組むことができないのですが、テキスト等で書き方を載せているので参考になりました。また、一種の技能試験は、候補問題の一部が変わるので、その対策もできて良かったです。

課題毎のポイント解説が非常にわかりやすかったです。時間短縮のポイントが非常に有効で本試験でも、時間に余裕をもって課題を完成できました。先生のアドバイス通り、課題を2周することで、本番に自信をもって臨むことができました。TACの動画解説ではポイントを丁寧に解説しているのと、添削も細かく添削してくれるので、本番でも慌てることなく課題を作成することができました。

他の外部講習の場合、対面で受講することがほとんどかと思いますが、自分の勉強したい時間に学習できるWeb通信講座はすごく便利でした。いつでも自分の都合で受けることができますし、少々飛ばしながら学習しても大切なポイントは都度話していただけるので、ポイントを見逃すことはありませんでした。

初めての受験でしたが、教材のおかげで合格できました。DVD講座を受けましたが、自宅で好きな時間に何度も繰り返し視聴できた点が良かったです。教材の冊子も解説がわかり易く、照らし合わせながらDVD講座を視聴することで理解が深まります。基本となる候補問題の他に、配置換え問題も併記されているので、合わせて練習することで臨機応変に対応ができるようになります。



TACなら技能試験対策は通信講座でも安心！



学習の進め方

&

充実の添削制度

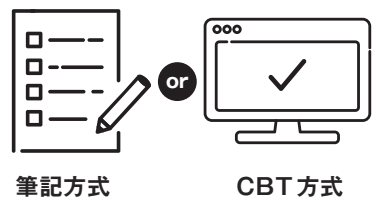
喜びの声が続々届いています！
仕事との両立、学習法など
ヒント満載の合格体験記



令和5年度から

CBT方式導入で さらに受験しやすくなりました!

第一種電気工事士試験及び第二種電気工事士試験の学科試験において、筆記方式(問題用紙とマークシートを用いて行う試験方式)に加えて、パソコンを用いて行うCBT方式(Computer Based Testing)が導入されました。CBT方式でも出題形式は、これまでと同様です。なお、技能試験については変更ありません。



CBT方式とはどんな試験ですか?

コンピュータを利用して実施する試験方式のことで、受験者はコンピュータに表示された試験問題に対して、マウスやキーボードを用いて解答します。都合の良い日程や会場を選択できるメリットがありますが、CBT方式の試験の経験のない方は画面を見ながら問題を解く練習をしておくとい良いでしょう。

Q CBT方式導入で 受験しやすくなるの?

A. CBT方式での開催期間内で、曜日、時間を選択して受験可能となります。試験会場は、全国に約200箇所を予定しており、その中から選択可能です。また、CBT方式は、試験日の3日前まで試験会場及び試験日時の変更が可能ですので、学習の進捗や仕事との兼ね合い等により、学習計画を立てやすくなります。

※令和6年度の第一種電気工事士上期学科試験はCBT方式のみ実施。

※試験の日程・形式・受験資格等は変更になる可能性があります。受験の際は必ず「一般財団法人電気技術者試験センター(https://www.shiken.or.jp/)」にてご確認ください。

Q 従来方式とCBT方式で 難易度は変わりますか?

A. 電気工事士はあくまで国家資格ですので、試験問題の難易度や合格に求められる基準が試験方式によって変わることは想定できません。必要な知識や学習内容に変わりはありませんので、受験しやすい方式や日程で選択し、ある程度練習を積んでから受験することをおすすめします。

Q CBT方式申込の 流れは?

A. 従来の筆記方式とCBT方式を選択受験が可能です。受験申込期間はともに同じです。受験申込は原則、インターネットによる申込みとなります。CBT方式希望の場合は、受験申込確定後、指定された会場申込期間内に、別途CBT会場申込手を行う必要があります。期間内にCBT会場申込手続を行わなかった場合は筆記方式での受験となります。

TAC電気工事士講座は

過去問をWeb上で解け、CBT試験対策にも役立つ 「Webトレーニング」を標準装備!

過去本試験問題(第二種:5回分、第一種:6回分)をWeb上に再現。Web上で解答を選択する方式のため、まさに「仮想CBT試験」の練習が可能です。紙媒体の過去問は時間を計って解き、Webトレーニングは電車の中などのスキマ時間に少しずつ解くなど、組み合わせご利用いただくことで、効率的な学習が可能となります。



3つの便利な機能のご紹介



①問題演習機能

いつでもどこでもスマホ一つで
問題を解くことができます

通勤・通学途中、寝る前、家事の合間…ペンを持たないスキマ時間でもササッと問題演習できます。問題は、一問一答形式で出題され、正解が不正解がすぐにわかります。



②学習進捗管理機能

問題の解答率や正答率で進捗を
常に確認することができます

解答した問題数は全体のどの位の進捗率か、解答した問題の正答率はいくつかを一目で確認することができます。また、全問解いた後は、合格点に達しているかも判定します。



③オリジナル問題集作成

問題に印を付けることができます

何度も間違えた問題や、まぐれ当たりの問題に印を付け、その問題のみを解くことができるため、苦手問題のみ集めたオリジナル問題集が簡単に作れます。



詳しくはWebトレーニング
紹介ページをご覧ください



※本機能はWeb学習ツールとしてご利用いただくためのTACオリジナルのシステムのため、電気工事士CBT試験の仕様とは異なります。
※Webトレーニングへのログイン方法等はご入会時にお渡しいたします「TAC受験ガイド」をご覧ください。

講座の特徴

学科試験対策

第二種

視覚的にもわかりやすい
2024年度版フルカラーテキストと
ベテラン講師陣による講義

書店で大好評の2024年度版『みんなが欲しかった!第二種電気工事士学科試験の教科書&問題集』を使い、試験を知り尽くしたベテラン講師陣が、出題傾向を踏まえたわかりやすい講義を行います。



豊富なアウトプット教材で過去問を
徹底攻略!CBT対策用の
『Webトレーニング』も標準装備!

最新10年(24回分)を分野ごとに収録したフルカラー過去問題集付き(教科書&問題集付きコースのみ)。また、Webミニテスト(14回分)、自宅学習用の確認問題(50問)で総仕上げができ、さらにCBT対策用のWebトレーニング(本試験問題5回分収録)も付いて、アウトプット対策も万全です。

※Webミニテスト・Webトレーニングは教科書&問題集付き・なしコースどちらにも付帯します。
※確認問題は自宅学習になります。また、採点はございません。



第一種

第一種の出題ポイントを効率的に
学習するオリジナルテキストと講義

第二種に比べ出題範囲が広がり、難易度が上がる第一種の学科試験。出題傾向分析に基づいて重要ポイントを押さえた『TACオリジナルテキスト』を使用して、合格に必要な知識を効率的に理解するための講義を行います。



最新本試験6回分を収録した
過去問題集!CBT対策用の
『Webトレーニング』も標準装備!

本試験6回分が掲載された過去問題集を自宅学習用教材として配布します。全問題の詳しい解答解説もあり!また、Webミニテスト(16回分)、さらにCBT対策用のWebトレーニング(本試験問題6回分収録)も付いて、過去問対策はばっちりです!



技能試験対策

初学者でも大丈夫!合格に必要な
知識のすべてを丁寧に講義します!

試験の詳しい概要から受験生が苦手とする複線図の説明を行った後、実際に工具を使った基本作業を行い、本試験で出題される全候補問題の作成方法を丁寧に指導します。



経験豊富なベテラン講師による、
合格するための講義を実施します!

電気工事士の受験指導を長年行っている、試験を知り尽くした経験豊富な講師陣がポイントを絞り、最小の努力で最大の効果が得られる講義を行います。また、教室フォローも、経験豊富なベテラン講師が担当します。



【収録・早稲田校担当】
みはら まさじ
三原 政次 講師



【神戸校(学科)担当】
なかにま やすよし
中島 康済 講師



【神戸校(技能)担当】
くぼ ゆきお
久保 幸夫 講師

独学では難しい、試験で見られるポイント
チェックを、受講生全員に実施します!

どんなに早く正確に完成しても試験で見られるポイントができていなければ合格できません。TACでは1教室に複数名の講師・スタッフを配置し、皆さんが作成した課題すべてに対してポイントをチェックします。



全課題の作成方法を動画で詳しく解説!
メール・オンライン添削でフォロー体制も万全です!

全課題*の作り方を丁寧に解説した動画と、オンライン添削やメール添削等*のフォロー体制もご用意。教室で受講しているのと同じ効果が得られます。

オンライン添削

受講生の皆さんと講師をZoomでつなぎ、作成した課題のポイントをチェックします。



※地区・時期により講師と直接対面で添削を受けていただける対面添削もございます。
※オンライン・対面添削は予約制です。実施時期はTAC WEB SCHOOLにて公開いたします。

メール添削

課題ごとにあらかじめ決められたポイントの写真を送っていただき、正しく施工できているか講師が判定します。



学習の進め方&
充実の添削制度



第二種電気工事士

2024年
下期目標

学科試験 (CBT／筆記) 9・10月
技能試験 12月

一般教育訓練給付制度対象コース

対象となるコースを要件を満たして受講修了した場合、受講料の一部が支給される制度です。
■のマークの付いたコースが対象です。
制度の詳細、TACの修了要件をご確認の上ご利用ください。 ▶制度の詳細はP13

「第二種 学科+技能試験対策コース」の通信メディアが対象です。
※セットコースのみが対象となります。学科試験対策コース、技能試験対策コースを別々に申込みした場合は対象外です。

電気工事士講座は
入会金免除
【入金金不要コース(オプション講座)を除く】

スマホで
かんたん申込み！



第二種

学科試験 (CBT／筆記) 対策コース

受講期限 (Web視聴期限等)
2024年12月31日

出題ポイントを効率よく短期間で攻略し、合格をめざします。

※コースの特徴、使用教材はP7をご覧ください。

カリキュラム

学科試験 (CBT／筆記) 対策コース			Webで 問題演習	オプション講座
項 目	教室 (2日間)	ビデオ・Web・DVD	ミニテスト (14回分) 各回講義の復習ができる！ 過去本試験問題 (5回分) C B T 対策にも役立つ！	『複線図入門』 (Web通信) 電気工事士の学習をされる方が一番苦手とされる「複線図」。実は、ルールに沿って描いていけば決して難しいものではありません。当講義では、複線図とは何かをイメージし、実際にルールに沿って描いてみることで苦手意識を克服します。複線図が苦手な独学者や電気工事士の学習が初めての方はぜひご受講ください。 全1回 (約95分) 6/11 (火) より配信開始 ●講義内容 ・複線図とは ・複線図の描き方 ・学科試験での複線図の描き方 ・技能試験での複線図の描き方 (参考) ※教室・ビデオ生の方へのテキストのお渡しは各校舎受付となります
第1回 はじめに (試験概要・学習のポイント 等)	1日目 9:30～17:30	第1回		
第2回 配線図 (1)		第2回		
第3回 配線図 (2)				
第4回 電気機器と器具 (1)		第3回		
第5回 電気機器と器具 (2)				
第6回 保安に関する法令	2日目 9:30～17:30	第4回		
第7回 電気工事の施工方法 (1)				
第8回 電気工事の施工方法 (2)		第5回		
第9回 検査方法				
第10回 電気工事の基礎理論 (1)				
第11回 電気工事の基礎理論 (2)				
第12回 配電理論と配線設計 (1)				
第13回 配電理論と配線設計 (2)				
第14回 複線図 (1)				
第15回 複線図 (2)				
確認問題 (演習1時間／解説1時間) ※自宅学習	解説はWebで視聴			

質問制度 ▶質問メール (i-support) : 20回 (複線図入門は2回) まで ▶質問カード: 制限なし

開講日程

各日程定員がごさいます。実施日近くのお申し込みの際は、TAC電気工事士ホームページにて締切情報をご確認の上、お申し込みください。							
学習メディア	教室+Web講座				ビデオブース+Web講座	Web通信講座	DVD通信講座
校舎	早稲田校		神戸校		配信開始:6/11(火)	教材発送開始:6/7(金) 配信開始:6/11(火)	教材・DVD発送開始 6/7(金)
区分	A日程	B日程	A日程	B日程			
日程	8/17(土)	9/21(土)	8/18(日)	9/15(日)			
	8/18(日)	9/22(日)	8/25(日)	9/22(日)			
定員	20名	20名	20名	20名			
【オプション講座】							
複線図入門	Web通信講座				※教室日程は締切となる場合がございますので早目にお申込みください。 ※教室講座の時間帯はすべて9:30~17:30(昼休憩1時間含む)です。日程間の振替はできません。校舎の増 図はP12をご覧ください。 ※Web視聴期限は2024年12月31日までとなります。		
	教材発送開始:6/7(金) 配信開始:6/11(火)						

受講料

学科試験 (CBT／筆記) 対策では「2024年度版 みんなが欲しかった!第二種電気工事士学科試験の教科書&問題集」(TAC出版)を使用します。お持ちでない方は教科書&問題集付コースをお申込みください。また、教科書&問題集付コースには、自宅学習用に「2024年度版 第二種電気工事士学科試験の過去問題集」(TAC出版)が付きます。Webトレーニングは教科書&問題集付き・なしコースどちらにも付帯します。							
学習メディア		教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座		Web通信講座	DVD通信講座		
受講料	教科書&問題集	コースNo.	受講料 (税込)	コースNo.	受講料 (税込)	コースNo.	受講料 (税込)
通常受講料	付	242-041	¥17,000	242-042	¥16,000	242-043	¥20,000
	無	242-044	¥15,000	242-045	¥14,000	242-046	¥18,000
再受講割引受講料*	付	242-047	¥12,500	242-048	¥11,800	242-049	¥14,600
	無	242-050	¥10,500	242-051	¥9,800	242-052	¥12,600

●教室+Web講座

早稲田校		神戸校	
A日程	B日程	A日程	B日程
R2	R3	E2	E3

●ビデオ・通信講座

仙台校	水道橋校	渋谷校	新宿校	早稲田校	池袋校	八重洲校	立川校	町田校	横浜校	大宮校
J0	20	L0	G0	R0	30	F0	M0	A0	A0	C0
津田沼校	名古屋校	京都校	梅田校	なんば校	神戸校	広島校	福岡校	提携校	WEB	DVD
V0	50	60	70	B0	E0	N0	80	Z1	W1	96

Web通信+通学など、上記以外の組み合わせをご希望の方には…

第二種学科試験
対策コース申込者限定

2024年下期目標 第二種学科対策コース申込者は同目標同期技能申込時**1,000円割引**になります
< 手続方法 >
・e受付時: クーポンコードを入手し
技能対策申込時に利用

学科対策受講生が技能対策申込時にオク!

第二種 学科生割引
※学科対策コースと同年同期目標が対象となります。 ※技能対策コース申込み後の差額返金はいたしかねます。 ※他の割引との併用はできません。 【事務局連絡】受付・郵送申込時「その他15」備考:学科生割引

セットで
お得!

学科 (CBT／筆記) + 技能試験対策コース

Web通信講座 (W1)		DVD通信講座 (96)	
コースNo.	受講料 (税込)	コースNo.	受講料 (税込)
242-075	¥61,000	242-076	¥69,000

【申込時の注意事項】 ※上記受講料には、消費税が含まれます。また、技能試験対策の受講料には、テキスト、練習用材料 (¥18,000相当) が含まれます。 ※TAC施設内に持ち込み使用する工具は、十分に安全に配慮し、受講生
株主優待割引がご利用いただけます (割引の併用は不可)。 ※e受付 (インターネット申込) ではご利用いただける割引制度を一部に限定させていただいております。割引申込の利用条件等詳細は、e受付サイト (https://ec.tac-school.



第二種

技能試験対策コース

受講期限 (Web視聴期限等)
2024年12月31日

13課題全てを40分以内に完璧に作れるようになることをめざします。

カリキュラム

技能試験対策コース			技能試験対策コース		
項 目	教室 (9:30～17:30)	Web・DVD	項 目	教室 (9:30～17:30)	Web・DVD
	3日間			3日間	
第1回	はじめに (受験上の注意・学習の進め方 等) 複線図の書き方 (1)	第1回	第9回	候補問題No.3	第3回
第2回	複線図の書き方 (2)		第10回	候補問題No.4	
第3回	候補問題の複線図 (1)		第11回	候補問題No.5	
第4回	候補問題の複線図 (2)		第12回	候補問題No.6	
第5回	基本作業 (1)		第2回	第13回	候補問題No.7
第6回	基本作業 (2)	第14回		候補問題No.8	
第7回	候補問題No.1	第15回		候補問題No.9	
第8回	候補問題No.2	第16回		候補問題No.10	
				第17回	候補問題No.11
			第18回	候補問題No.12	
			第19回	候補問題No.13	

添削・質問制度 ▶質問メール: 10回 質問カード: 制限なし ▶メール添削・対面添削・オンライン添削 合計: 教室 (3回まで) / Web・DVD (15回まで)

開講日程

学習メディア	📺 教室+Web講座				📺 Web 通信講座	📀 DVD 通信講座
校舎	早稲田校			神戸校		
区分	3日間コースA	3日間コースB	3日間コースC	3日間コースA		
日程	10/26(土)	11/ 9(土)	11/17(日)	11/10(日)	教材発送開始: 7/29(月) 配信開始 : 8/ 1(木)	教材・DVD 発送開始 7/29(月)
	10/27(日)	11/10(日)	11/24(日)	11/17(日)		
	11/ 2(土)	11/16(土)	12/ 1(日)	11/24(日)		
定員	20名	20名	20名	18名		

※教室日程は締切となる場合がございますので早目にお申込ください。 ※教室講座で申し込みの方への教材・工具 (工具付きの方のみ) のお渡しは、教室講座開講当日となります。
※工具・器具等の手配がございますため、講義初日の4日程度前までにはお申込みください。 ※Web視聴期限は2024年12月31日までとなります。
※教室講座の時間帯はすべて9:30～17:30 (昼休憩1時間含む) です。日程間の振替はできません。校舎の地図はP12をご覧ください。

受講料

学習メディア		教室+Web講座		Web通信講座		DVD通信講座	
受講料	工具	3日間コース		コースNo.	受講料 (税込)	コースNo.	受講料 (税込)
		コースNo.	受講料 (税込)				
通常受講料	付	242-062	¥58,000	242-064	¥46,000	242-066	¥50,000
	無	242-063	¥46,000	242-065	¥34,000	242-067	¥38,000
再受講割引受講料*	付	—	—	—	—	—	—
	無	242-069	¥36,800	242-070	¥27,200	242-071	¥30,400

クラスNo.

早稲田校		神戸校		WEB	DVD
3日間A	3日間B	3日間C	3日間A		
R2	R3	R4	E2	W1	96

【再受講割引対象者について】
※過去「第二種 技能試験対策」「第二種 学科 (筆記) + 技能試験対策」受講者 への割引との併用はできません。
●TAC受付窓口、郵送申込みの際は必要書類 (過去受講時会員証) を窓口提示もしくは郵送封筒に同封してください。
e受付にてお申込みされる際は対象者の方はe受付にログインすることで再受講割引受講料にてお申込みいただけます。

教材イメージ

TAC電気工事士「第二種」講座
技能試験対策テキスト
TACオリジナル テキスト
候補問題
冊子

器具セット
第二種 技能試験対策の教材には、工具付 / 工具なしのどちらを選んでも
材料 (器具セット・ケーブル) が含まれています。

ケーブル (13課題分)

技能試験で使用する工具イメージ

工具付 or 工具なし が選べます!

1 ツールボックス
2 定規
3 マイナスドライバー
4 プラスドライバー
5 ペンチ
6 ウォーターポンププライヤー
7 VVFストリッパー
8 ニッパー
9 圧着工具
10 電工ナイフ (任意)

※TACでは、工具をお持ちでない方向けに「工具付コース」をご用意しています。
※TACの第二種技能試験対策では電工ナイフのかわりにニッパーを使用します。作品の
作成時に使用していただいても構いませんが、講義内では使用方法をご説明いたしま
せんのでご了承ください。

個人の責任により管理してください。管理の不備に伴って発生した事故、破損、汚損、窃盗等による損害については、TACは責任を負いません。 ※TAC取扱代理店 (大学生協・書店等) 割引、NEXT割引、日商簿記ステップアップ割引、
co.jp/) の「割引について」をご確認ください。 ※TAC申込規約、HP記載の受講ガイド・各種規定、個人情報の取扱いをご確認の上、お申込みください。



第一種

学科試験 (CBT／筆記) 対策コース

受講期限 (Web視聴期限等)
2024年12月31日

出題ポイントを効率よく短期間で攻略し、合格をめざします。

※コースの特徴、使用教材
はP7をご覧ください。

カリキュラム

学科試験 (CBT／筆記) 対策コース		
項目	教室 (3日間)	ビデオ・Web・DVD
第1回 はじめに (試験概要・学習のポイント 等)・高圧受電設備 (1)	1日目 9:30～17:30	第1回
第2回 高圧受電設備 (2)		
第3回 高圧施設工事 (1)		
第4回 高圧施設工事 (2)		第2回
第5回 低圧屋内配線工事 (1)		
第6回 低圧屋内配線工事 (2)	2日目 9:30～17:30	第3回
第7回 電気応用と電気機器 (1)		
第8回 電気応用と電気機器 (2)		
第9回 電動機制御回路		
第10回 自家用電気工作物の検査		第4回
第11回 発電・送電設備 (1)	3日目 9:30～17:30	
第12回 発電・送電設備 (2)		
第13回 法令		第5回
第14回 電気理論と配線設計 (1)		
第15回 電気理論と配線設計 (2)		
第16回 電気理論と配線設計 (3)		第6回
確認問題 (演習1時間／解説1時間) ※自宅学習	解説はWebで視聴	

Webで
問題演習

ミニテスト (16回分)
各回講義の復習ができる！

過去本試験問題 (6回分)
CBT対策にも役立つ！

開講日程

学習メディア	教室+Web講座	ビデオース講座+Web講座	Web通信講座	DVD通信講座
校舎	早稲田校			
日程	A 日程	配信開始: 6/11 (火)	教材発送開始: 6/ 7 (金) 配信開始 : 6/11 (火)	教材・DVD 発送開始 6/7 (金)
	8/24 (土)			
	8/25 (日)			
	8/31 (土)			
定員	20名			

※教室日程は締切となる場合がございますので早目にお申込みください。 ※教室講座の時間帯はすべて9:30～17:30 (昼休憩1時間含む) です。日程間の振替はできません。校舎の地図はP12をご覧ください。
※Web視聴期限は2024年12月31日までとなります。

受講料

学習メディア	教室+Web講座／ビデオブース+Web講座		Web通信講座		DVD通信講座	
通常受講料 (10%税込)	コース No.	受講料(税込)	コース No.	受講料(税込)	コース No.	受講料(税込)
再受講割引受講料※1	242-130	¥25,000	242-131	¥20,000	242-132	¥27,000
	242-133	¥17,500	242-134	¥14,000	242-135	¥18,900
ステップアップ割引受講料※2	242-136	¥20,000	242-137	¥16,000	242-138	¥21,600

【再受講割引対象者について】※1: 過去「第一種 学科 (筆記) 試験対策」「第一種 学科 (筆記) + 技能試験対策」受講者。他の割引との併用はできません。
●TAC 受付窓口、郵送申し込みの際は必要書類 (過去受講時会員証) を窓口提示もしくは郵送封筒に同封してください。e 受付にてお申込みされる際は対象者の方はe 受付にログインすることで再受講割引受講料にてお申込みいただけます。
※2: 当ページ下部をご覧ください。

クラス No.

●教室+Web 講座	●ビデオ・通信講座
早稲田校	仙台校 水道橋校 渋谷校 新宿校 早稲田校 池袋校 八重洲校 立川校 町田校 横浜校 大宮校
A 日程	J0 20 L0 G0 R0 30 F0 M0 A0 40 C0
R2	津田沼校 名古屋校 京都校 梅田校 なんば校 神戸校 広島校 福岡校 提携校 WEB DVD
	V0 50 60 70 B0 E0 N0 80 Z1 W1 96

セットで
お得！

学科 (CBT／筆記) + 技能試験対策コース



Web通信



DVD通信

【技能】材料付

※工具は付きませんので別途ご用意ください。

学習メディア	Web 通信講座		DVD 通信講座	
通常受講料(10%税込)	コース No.	受講料(税込)	コース No.	受講料(税込)
	242-168	¥55,000	242-169	¥70,000
ステップアップ割引受講料 [※]	242-170	¥49,500	242-171	¥63,000
クラス No.	W1		96	

※当ページ下部をご覧ください。

二種から一種への
ステップアップを応援！

ステップアップ割引

第二種

第一種

最大20%OFF

割引対象 コース	第一種 学科試験対策 (20%) / 第一種 技能試験対策 (10%) / 第一種 学科+技能試験対策 (10%) ※受講メディアは問いません。	必要書類	会員証のコピー
割引 対象者	過去にTAC電気工事士講座で第二種 学科 (筆記) 試験対策 / 第二種 技能試験対策 / 第二種 学科 (筆記) + 技能試験対策を受講したことがある方 ※オプション講座のみをご受講の方は対象外です。 ※受講メディアは問いません。	申込方法	必要書類をTAC受付窓口で提示、もしくは郵送申込時に同封してください。 e 受付にてお申込みの際は、対象者の方がe 受付にログインすることでステップアップ割引受講料にてお申込みいただけます。

【事務局連絡】
専用コース
No. あり



第一種

技能試験対策コース

受講期限 (Web視聴期限等)
2024年12月31日

10課題全てを60分以内に完璧に作れるようになることをめざします。

カリキュラム

技能試験対策コース (講習会)					
項 目		Web・DVD	教室 (9:30～17:30)		
			3日間	2日間	
第1回	はじめに (受験上の注意点・学習の進め方 等)・複線図の書き方 (1)	第1回	1日目	1日目	
第2回	複線図の書き方 (2)				
第3回	候補問題の複線図 (1)				
第4回	候補問題の複線図 (2)				
第5回	基本作業 (1)				
第6回	基本作業 (2)	第2回			
第7回	候補問題 No.1	第3回	2日目	2日目 ・候補問題2、4、6、8、10 ※残りの候補問題は自宅学習 となります。進捗が早く、講 義時間内に完成した作品は その場で添削します。	
第8回	候補問題 No.2				
第9回	候補問題 No.3				
第10回	候補問題 No.4				
第11回	候補問題 No.5				
第12回	候補問題 No.6	第5回	3日目		
第13回	候補問題 No.7				
第14回	候補問題 No.8				
第15回	候補問題 No.9				
第16回	候補問題 No.10				
		第6回			

教室講座 3日間コース or 2日間コース 3日間コース 一種初受験の方、実務未経験の方など全10課題をじっくりこなしたい方にオススメ！ 2日間コース 受験経験者や、2日間で技能試験のポイントをおさえて学習したい方にオススメ！

添削・質問制度 ▶メール添削・対面添削・オンライン添削 合計：教室 (5回まで) / Web・DVD (12回まで)
▶質問メール：10回 質問カード：制限なし

開講日程

学習メディア	教室+Web講座	Web通信講座	DVD通信講座
校舎	早稲田校		
区分	A 日程 3日間 B 日程 2日間		
日程	10/12 (土)	11/3 (日)	教材発送開始: 7/ 9 (火) 配信開始 : 7/12 (金)
	10/13 (日)	11/4 (月・祝)	
	10/19 (土)	—	
定員	20名	20名	

※教室日程は締切となる場合がございますので早目にお申込みください。
※教室講座でお申し込みの方への教材のお渡しは、教室講座開講当日となります。 ※工具付きコースはございませんので工具は別途ご用意ください。
※器具等の手配がございましたら、講義初日の4日程度前までにはお申込みください。 ※Web視聴期限は2024年12月31日までとなります。
※教室講座の時間帯はすべて9:30～17:30 (昼休憩1時間含む) です。日程間の振替はできません。校舎の地図はP12をご覧ください。

技能試験対策では工具を使用しますので各自ご用意のうえ、教室講座の方は当日ご持参ください (必要な工具は下記工具一覧・P9工具イメージをご確認ください)。
工具の貸し出しはございません。

受講料

学習メディア		教室+Web講座				Web通信講座		DVD通信講座	
		A 日程 3日間コース	B 日程 2日間コース						
受講料	材料	コース No.	受講料 (税込)	コース No.	受講料 (税込)	コース No.	受講料 (税込)	コース No.	受講料 (税込)
通常受講料	付	242-140	¥50,000	242-141	¥44,000	242-142	¥39,000	242-143	¥47,000
	無*	—	—	—	—	242-155	¥21,000	242-156	¥29,000
再受講割引受講料※1	付	242-144	¥40,000	242-145	¥35,200	242-146	¥31,200	242-147	¥37,600
ステップアップ割引受講料※2	付	242-148	¥45,000	242-149	¥39,600	242-150	¥35,100	242-151	¥42,300

※2: P10下部をご覧ください。

クラス No.

早稲田校		WEB	DVD
3日間 A	2日間 B		
R2	R3	W1	96

★器具セット・ケーブル (10課題分) をご自身でご用意される方、既にお持ちの方は材料なしコースもございます。なお、教室講座では一斉に課題を作成するため、材料付コースのみのご用意となります。
【再受講割引対象者について】※1: 過去「第一種 技能試験対策」「第一種 学科 (筆記) + 技能試験対策」受講者。他の割引との併用はできません。
●TAC 受付窓口、郵送申し込みの際は必要書類 (過去受講時会員証) を窓口提示もしくは郵送封筒に同封してください。e 受付にてお申込みされる際は対象者の方はe 受付にログインすることで再受講割引受講料にてお申込みいただけます。

教材イメージ



★材料なしコースには、器具セット・ケーブルは含まれておりません。ご自身でご用意ください。

必要な工具一覧

(写真はP9をご確認ください)

- 1 定規
- 2 マイナスドライバー
- 3 プラスドライバー
- 4 ペンチ
- 5 ウォーターポンプブライヤー
- 6 VVFストリッパー
- 7 ニッパー
- 8 圧着工具
- 9 電工ナイフ

第一種技能試験対策では、工具付コースはございません。各自必要な工具をご用意の上、教室講座の方は当日ご持参ください。

※第一種技能試験対策では、ニッパー・電工ナイフの両方を使用します。
※より線ストリッパー、ケーブルカッターもあると便利です。お持ちであればご持参ください。

ご自身の環境に合わせて選べる 受講メディア



教室講座

学科 技能



Webフォロー
標準装備

TAC校舎の教室で講義を受講するスタイルです。直接指導を受けられるので、疑問点もその場で解決できます。Webフォロー標準装備で、いつでも好きな時間に繰り返し受講できます。

開講
校舎

第二種 早稲田校／神戸校

第一種 早稲田校

※教室講座の各クラスには定員がございます。
お申込みの際はHPにて締切情報をご確認のうえ、お早めにお申込みください。



ビデオブース講座

学科



Webフォロー
標準装備

スタジオにて収録した映像をTAC各校舎のビデオブースで視聴するスタイルです。

受講システム 要予約

利用時間 ① 9:30～12:30 ② 12:30～15:30
③ 15:30～18:30 ④ 18:30～21:30

※受講可能な曜日、時間帯は一部校舎により異なります。
※日曜日は①～③の時間帯のみ受講可能です。

1 受講予約 Webで簡単予約!

視聴開始日以降、自由に受講日程を決められます。受講にあたっては予約手続が必要になります。

2 ビデオブースで受講

予約した日時に、ビデオブースで受講してください。

※詳細は、お申込み時にお渡しする「TAC利用ガイド」に掲載の「ビデオブースの利用方法」・「ビデオブースの予約」をご確認ください。



Web通信講座

学科 技能



インターネットを利用して24時間いつでもどこでも学習できるeラーニングシステムです。スマホからでも視聴可能。環境、時間を選ばず、自分のペースで学習可能です。

お申込み前に必ず「TAC WEB SCHOOL」の動作環境ページをご確認ください。
実際にご受講される端末からTAC WEB SCHOOL (<https://portal.tac-school.co.jp/>) にアクセスしていただき、[動作環境のご確認] ボタンから、動作環境確認ページへお進みください。
※視聴期限は学科・技能ともに2024年12月31日までとなります。



DVD通信講座

学科 技能



スタジオにて収録した講義DVDで学習を進めます。DVDプレーヤーがあれば、外出先でもどこでも学習可能です。環境、時間を選ばず、自分のペースで学習可能です。

※DVD通信講座は、DVD-Rメディアでのご提供となります。ゲーム機やパソコン等での動作保証はしておりません。予めご了承ください。

TAC 学科試験対策・技能試験対策コース 教室講座会場のご案内

重要

講義は別館・駅前ビルにて実施です。
お間違えないようお願いいたします。



【注意点】

- ※当日は9:30より講義開始となります。遅れないようご来校ください。
- ※教材は原則、当日教室にてお渡します。
- ※早稲田校は別館にて講義を行います。会員証をお持ちでない方は、総合受付のあるTAC早稲田校ビルにお立ち寄りの上、別館へお越しください。
- ※神戸校は校舎受付窓口休業日の設定がございます。詳しくはHPでご確認いただくか、校舎までお問い合わせください。

日本配電制御システム工業会会員様 特別割引のご案内

① 入会金 ￥10,000円が無料！

**② 受講料が10%割引 +
JSIA様の助成支援 10%割引
⇒あわせて20%割引！！**

※各講座で実施されるキャンペーンにて受講料が割引となっている場合、
キャンペーンと併用して割引ができるものもございます。
詳細は下記担当までお問い合わせください。

※特別割引は、**T A C 法人事業部経由のお申込みの場合に限り適用**となります。
予めご了承ください。

＜お申込み方法について＞

日本配電制御システム工業会会員様専用 T A C 講座申込書
に必要事項を記入し、下記担当までお申込ください。

お問い合わせ・お申込みに関する窓口

T A C 株式会社 法人事業部 法人営業2部
担当：佐藤（サトウ）

TEL：03-5276-9802 / FAX：03-5276-8933

E-Mail：katsuya-sato@tac-school.co.jp

資格の学校TAC：<https://www.tac-school.co.jp/index.html>

TAC法人向け人材教育サービス：<https://www.tac.biz/>

→FAX：03-5276-8933（担当：佐藤行き）

一般社団法人日本配電制御システム工業会会員様専用

※お支払方法が銀行振込の場合は、振込控えをあわせてFAXしてください。

※ゼロ発信のFAX機をご利用の場合は、FAX番号の先頭に0を加えてください。

TAC講座申込書

●Wセミナーをご受講の方も当申込書をご利用ください。

●会計士講座上級生、税理士講座、TOEIC® L&R TEST対策講座は別の専用申込書をご利用ください。

1 私は、「TAC申込規約」、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「パンフレット」、TAC「ホームページ」掲載の受講ガイド・各種規約（<https://www.tac-school.co.jp/terms.html>）、「個人情報のお取り扱いについて」を承諾の上、TAC(株)の講座を申込みます。

2 下記の該当する項目にチェックの上、太枠内をご記入ください。

☐ 今回のご受講が初めての方→TAC会員番号以外全てにご記入ください。

☐ TACをご受講されたことのある方→ご登録住所等に変更のない方は★欄のご記入は不要です。

※ただし通信メディアをお申込みの場合は現住所もご記入ください。

署名	西暦	年	月	日
----	----	---	---	---

↑ご署名がない場合はお申込みを受け付けることができません。必ずご記入ください。

TAC会員番号 ※TACのご受講が初めての方はご記入不要		受付記入欄 (新会員番号)	
フリガナ			
氏名	姓	名	1. 男 2. 女
生年月日	3. 昭 4. 平		
年	月	日	
現住所 ※建物名・号棟・室番号 までご記入ください。	〒	都道府県	連絡可能な電話番号
職業 ★	会社員・公務員・自営業・主婦・学生・無職・その他		出身校 ★
		大学・専門学校 高校・()	学部

3 通信メディアをお申込みの方はご記入ください。※今回お申込み講座の受講期限内までの送付先となります。

教材送付先(必須)	☐ 上記現住所と同じ(送付先住所の記入は不要です)	☐ 別の住所へ希望(送付先住所を必ずご記入ください)
送付先住所 ※建物名・号棟・室番号までご記入ください。	〒	都道府県
送付先電話番号	()	

4 TACが提供する学習サービスをご利用いただく上で必要な動作環境について、下記動作を確認の上、チェックしてください。

※チェックがない場合、動作環境が適合しない場合はサポート対象外となります。

動作環境確認	☐ TAC WEB SCHOOLの動作環境の確認、及び利用端末で講義動画・PDFファイル閲覧等の動作を確認しました。 ※通学を含む全ての学習メディアにおいて、TAC WEB SCHOOLにてコンテンツ(動画・PDF)が配信される場合があります。 ※TAC WEB SCHOOL動作確認ページ(https://ws.tac-school.co.jp/taiken)にてご確認ください。	☐ DVD通信講座 ご視聴にはDVD-R対応のプレーヤーが必要です。パソコン・ゲーム機等での再生は動作保証対象外となります。
--------	---	--

5 パンフレット等をご覧の上で希望のコースをご記入ください。

コースNo.	クラスNo.	講座名	コース名	受講料
—		講座		
—		講座		
—		講座		
—		講座		

ご注意 割引制度は、通常受講料からの割引となります。他の割引制度(再受講割引、受験経験者割引等)との併用はできません。
なお一部コースのみ早割受講料との併用可能コースがございます。また一部割引対象外の講座、コースがございます。

●受講料・入会金には消費税が含まれています。

	金額
受講料計 ①	
割引額 ②	
入会金 ③	免除
合計金額(①-②+③)	

[ご担当者様ご記入欄]ご請求先担当者様情報をご記入ください(お申込みが複数ある場合は代表者様分のみご記入ください)

会社・団体名	部署
フリガナ	
担当者名	姓
名	役職
送付先住所	〒
都道府県	E-mail

TAC法人営業部 〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町3-2-18 TEL:03-5276-9802 営業時間:平日9:30~17:30(土日・祝日除く)

入会金	免除	受付No.	1	2					
受付日	年	月	日	受付者	受付No.	1	2		
備考	一般社団法人日本配電制御システム工業会様 11804 <請求書> 20%割引(会員様特典10%+JSIA様助成支援10%)							所 属 長	営業担当

⑤ 各校窓口等での割引申込は、取り扱っておりません。

お申込み後、他の割引制度の対象者である旨を申し出られましても差額の返金等に応じることはできません。

TAC株式会社 23/05月

TAC申込規約（法人様専用）

TACの講座にお申込みいただくには、以下の申込規約に従っていただくことになりますので、あらかじめ内容をよくお読みになり、ご理解いただいた上で、お申込みくださいますようお願いいたします。また、当規約に定める無いものについては、「TAC利用上の注意事項」各講座の「パンフレット」、「TACホームページ掲載の受講ガイド・各種規約(https://www.tac-school.co.jp/terms.html)」等の定めにによるものとします。

- 【お申込みについて】
 - お支払い方法によって、手続きが異なりますのでご注意ください。
 - 【銀行振込でのお支払い】
 - 専用申込書に所定の事項を記入の上、指定の金融機関に受講料をお振込みください。お客様は、申込書と受講料の振込控え（写し）をあわせて、TAC法人営業部の弊社営業担当宛に、FAXまたは郵送してください。FAXまたは郵送にて送付いただいた申込書等の確認後、会員証を送付いたします。
 - ※振込手数料は、お客様の負担となります。
 - 【クレジットカードでのお支払い】
 - 専用申込書に所定の事項（注）を記入の上、TAC法人営業部の弊社営業担当宛に、郵送してください。郵送にて送付いただいた申込書の確認後、会員証を送付いたします。
 - （注）クレジットカードでの支払いに必要事項、カードの種類・カード番号（16桁）、有効期限は必ず記入してください。
 - ※クレジットカードによるお申込みの場合、ご契約カード会社の審査があります。
 - ※お支払い回数は、1回払い・2回払い・ボーナス一括払いから選択いただけます。なお、ボーナス一括払い、申込期間が限定されています。夏のボーナス一括払い：3月11日から6月15日まで、冬のボーナス一括払い：8月11日から11月15日まで。
 - ※アメリカンエクスプレス（AMEX）カードは、一回およびボーナス一括払いのみとなります。
 - ※お申込み名義（氏名）は、ご受講いただく本人様に限らせていただきます。ご家族名義など他人名義を使用してお申込みされた場合に生じたトラブル等について、当社は一切の責任を負わないものとします。
 - ★未成年者（18歳未満）が受講申込み（受講料5万円以上）をする場合には、別途親権者の自署・押印のある「同意書」の提出が必要です。
 - 【お申込みの締切について】

クラスによっては定員により次第、お申込みを締め切らせていただく場合があります。また、他の校舎で登録の方の振替受講・重複受講についても、席に余裕が無い場合は、受講できないことがあります。
 - 【お申込みの解約について】
 - 講座受講お申込み後における解約・返金についてのお取扱い
 - 講座開始日前の解約・返金について
 - 講座開始日（注1）前であれば、理由の如何を問わず、お客様からのお申し出により解約・返金させていただきます。
 - 原則として、受講済み受講料の全額を銀行振込にて返金いたします。返金処理にかかる銀行振込手数料はお客様負担とさせていただきます。
 - ウ 入会金は初期登録手数料（注2）のため、返金の対象とはなりません。
 - エ お受けになった教材類は、返金時までに全てご返却いただきます。その際の送料は、お客様負担とさせていただきます。なお、教材類に折目・書込みなどの破損・汚損がある場合につきましては、TAC所定の価格表に基づき返金額より控除いたします。
 - 講座開始日以後の解約・返金について
 - 講座開始日以後、健康上の理由、経済上の理由、その他個人的な理由により、申込者またはその法定代理人が、継続的な受講を困難または不可能と判断した場合には、TAC所定の書類をもってお申し出ください。当該書類が受理された時点を基準として受講料の預かり金処理、受講コース・受講形態、解約または返金等の手続きを開始いたします。その際の返金は、銀行振込にて返金いたします。なお、当該お申し出の期間は下記ウの受講期間の最終日から一月前までといたします（講座の経過月数によっては返金できない場合もありますのであらかじめご了承ください）。
 - 上記イのお申し出により、解約・返金する場合の返金額は、受講済み受講料に受講期間（注3）に占める当該受講期間から下記に掲げる経過月数（注4）を控除した月数の割合を乗じて計算した受講料を控除した金額（以下、「未受講料相当額」という）から、解約手数料としての未受講料相当額の20%に相当する金額（上限5万円）を控除した残額（10円未満の端数は切捨て）といたします。ただし、未受講料相当額の算定についてパンフレット等で別に定めがある場合については、これに準じます。
 - （算定）
未受講済み受講料×（受講期間－経過月数）／受講期間＝未受講料相当額
未受講料相当額－未受講料相当額×20%（上限5万円）＝返金額
 - 上記アウに定める入会金のお取扱いは、講座開始日以後の解約・返金の場合についても準用いたします。
 - 上記イのお申し出により、預かり金処理、受講コース・受講形態等の変更をする場合のお取扱いは、解約手数料に差額する部分を除き、上記ウの算式を準用いたします。なお、これにより受講料に不足金が生じた場合には差額をお支払いいただきます。また、預かり金処理、受講コース・受講形態等の変更後に、解約・返金する場合の返金額は、上記ウの算式に基づき、解約手数料を控除した残額（10円未満の端数は切捨て）といたします。
 - 講座に付随したキャンペーンまたは特典等として無料もしくは割引価格にてお申込みいただいた講座（以下、「無料・割引講座」という）についてのお取扱い
 - 無料・割引講座をご利用されていない場合には、前記1アと同様にお取扱いさせていただきます。
 - 上記イ以外の場合には、無料・割引講座分の受講料につきまして正規受講料相当分を申し受けます。なお、算定方法は前記1ウを準用して返金額の計算をいたします（ただし、解約手数料に関する部分を除きます）。
 - （注1）講座開始日
 - 「通学メディア」
 - 教室講座の場合は登録クラス開講日、ビデオブース講座の場合は第1回講義視聴開始日
 - 「通信メディア」
 - 通信講座の場合はTACからの初回発送日
 - （注2）初期登録手数料
会員登録発行料5,000円、会員登録料5,000円
 - （注3）受講期間
 - 「通学メディア」
 - ①教室講座は、登録クラスの第1回講義日の属する月から、最終講義日の属する月までの期間（月数）といたします。
 - ②ビデオブース講座は、第1回講義視聴開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から、最終講義視聴開始日の属する月までの期間（月数）といたします。
 - 「通信メディア」
 - ③通信講座は、発送予定表第1回発送日の属する月から、最終発送日の属する月までの期間（月数）といたします。なお、教材発送がない通信講座については第1回講義配信開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から、最終講義配信開始日の属する月までの期間（月数）といたします。
 - 「通学・通信メディア共通」
 - ④ただし、パンフレット等で別に定めがある場合については、これに準じます。
 - ⑤上記①、③（教材発送がない通信講座を除く）または④に定める期間は、途中申込の場合も同様といたします。
 - （注4）経過月数
 - 「通学メディア」
 - ①教室講座は、登録クラスの第1回講義日の属する月から解約の申込日の属する月までの月数
 - ②ビデオブース講座は、第1回講義視聴開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から解約の申込日の属する月までの月数
 - 「通信メディア」
 - ③通信講座は、発送予定表第1回発送日の属する月から解約の申込日の属する月までの月数。なお、教材発送がない通信講座については第1回講義配信開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から、解約の申込日の属する月までの月数といたします。
 - 「通学・通信メディア共通」
 - ④概理士講座の本科生・バックス生はパンフレット等で別に定めるとおりといたします。
 - ⑤上記①、③（教材発送がない通信講座を除く）または④に定める月数は、途中申込の場合も同様といたします。
 - （注5）金額は全て消費税込の金額といたします。
 - （注6）個別DVD講座は、ビデオブース講座の旧名称とし、個別DVD講座の受講期間、経過月数は、ビデオブース講座と同一のものとします。
- 【開講・クラス閉鎖について】

お申込みいただいた講座、コース、クラスが開講日までに開講に必要な定員に達しなかった場合、やむを得ず開講またはクラスの閉鎖を行う場合があります。その際は、受講方法や、クラスの変更の相談をお受けいたします。変更により受講ができない場合は、お支払いいただいた入会金、受講料の全額をお返しいたします。

ただし、事前にご負担になった手数料等（振込手数料、コンビニ決済手数料、郵送料、教育ローン手数料等）は返金の対象となりません。なお、開講またはクラスの閉鎖により生じた不利益については、TACは責任を負いかねます。

- 【解約について】

1. 当規約、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「受講ガイド」、パンフレット、TACホームページ掲載の各種規約もしくは法令等に違反する行為、その他社会通念上のルールを著しく逸脱した行為等があったとTACが判断した場合、TACは何ら通知催告することなしにお客様との受講契約を即時解約し、今後お客様とのお取引一切をお断りし、各校舎への立ち入りを禁止する場合があります。なお、解約に伴う返金額は、前記3(1)ウの算式を準用いたします。
- 【講座運営について】
 - 地震・火災・台風等の災害が発生した場合、停電等が発生した場合、感染症が蔓延する恐れがある場合、交通機関が運休・遅延した場合、講師が急病の場合、その他やむを得ない事情により、校舎の閉鎖、休講、講義日程・担当講師の変更、教材発送の遅延が生じる場合があります。この場合、振替受講やDVD視聴、オンライン受講などTACが指定するフォロー制度をご利用ください。
 - 機器の故障や通信回線の異常等やむを得ない事情が生じた場合、提供する講座等の運営を一時的に停止する場合があります。
 - 受講途中であっても、予告なしに担当講師や発送日程の変更、校舎の閉鎖・移転、コースの閉鎖、講義内容の追加・修正を行う場合があります。なお、校舎・コースの閉鎖を行い、受講継続が困難となった場合の返金額は、前記3(1)ウの算式を準用いたします。
 - 上記①から③に掲げる事情により、TACが指定するフォロー制度をもって役務の提供と代えさせていただく場合がございます。これより、お客様に生じた不利益については、TACでは責任を負いかねます。また、上記①から③に掲げる事情により受講継続が困難となった場合の返金額は、前記3(1)ウの算式を準用いたします。

- 【オンライン受講システムについて】

TACが提供する各種オンライン受講システムの利用には、ログインID、パスワードが必要となります。利用の資格はお客様本人にのみ帰属します。いかなる場合であってもログインID、パスワードを第三者に開示することによりオンライン受講システムの利用資格を貸与等することはできません。また、ダウンロードした映像または音声データを第三者に利用させることはできません。不正利用等が確認された場合は、前記①に定める措置をとらせていただきます。

 - オンライン受講システムを利用される際には、設備等の保守または地震、火災、台風、停電、回線障害・接続障害等（以下、「障害等」という）によりシステム停止、中断、制限が発生する場合があり、TACはお客様に生じた損害について責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - オンライン受講システムについては、TACの推奨環境を満たしている場合でも、お客様個々の動作環境によっては、視聴できない場合があります。このような個々の動作環境による視聴不能についてTACは責任を負いかねますので、事前の視聴確認を必ず行った上でお申込みください。
 - TACでは提供する無償サービスにおいて、他社が提供するオンラインサービスやアプリケーション等の外部サービスを利用する場合があります。なお、外部サービスの障害等により、サービスの一時的な停止または中止等の措置をとらせていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。
- 【教材発送について】

通信講座における教材等は、TACが定めた発送日程に従い、指定する宅配業者または郵便事業者（以下、「運送業者等」という）により各運送業者等が定めた運送約款等の規約に従ってお客様へお届けいたします。受付窓口にてお受取りTAC社員等によるお届けはできません。また、教材等はお客様ご指定の発送先住所とお客様本人のお名前とあわせて先送りにして発送いたします。発送等の状況によっては受講料以外に発送料や手数料を別途お支払いいただく場合がございます。なお、教材の配達遅延、紛失等についてはTACでは責任を負いかねます。

- 【会員証について】
 - 会員証は会員としての資格をお客様本人にのみ帰属することを証するものであり、TACの施設を利用するにあたっては必ず会員証を携帯してください。
 - 会員としての資格を第三者に譲渡、貸与、または担保に供する等の行為はできません。
 - 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該講座（コース）正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- 【著作権について】
 - TACがお客様に提供する教材（テキスト、レジュメ、答練、DVD、カセットテープ、講義を収録した映像または音声データ、その他複製物及びその他一切の著作物 以下、「TAC教材」という）に関する著作権、その他の財産権はTACまたは権利者に帰属しております。お客様ご自身が学習する目的以外でのTAC教材の使用および複製、並びに下記①から③に記載の行為を行ってはなりません。
 - ①TAC教材の複製物を第三者に販売（オークションサイト・フリマサイトへの出品を含む）、贈与および貸与（有償・無償を問わない）
 - ②録音およびオンライン受講システム、またオンラインサービス等で提供する講義内容等の収録（録画・録音等）
 - ③TAC教材をTACの許可なくソーシャルメディア、動画配信サービスへ掲載または投稿
 - 上記①から③の他、著作権法その他関連法令に反する行為
 - お客様が上記①から③に違反した場合、直ちに差し止めを求め、刑事告訴等の法的措置をとらせていただきます。また、不正に利用したTAC教材を使用する講座（コース）正規受講料の3倍の料金を、使用者数（または複製した数）を乗じた金額を損害賠償金として申し受けます。

- 【教育訓練給付制度について】

制度の詳細および指定講座（対象コース）は、「TAC教育訓練給付制度パンフレット」、TACホームページ「教育訓練給付制度のご案内」をご確認ください。教育訓練給付制度の受給資格の有無につきましてはTACでは判断できず、責任を負いかねますので、必ずご自身でご確認ください。
- 【本試験申込みについて】

講座のお申込みとは別に本試験申込みが必要です。本試験願書申込段階における受験資格の有無および申込み期間、申込方法等はTACでは責任を負いかねますので、必ずご自身でご確認ください。
- 【反社会的勢力の排除について】

お客様が、次に定める①のいずれかに該当するとTACが判断した場合、あるいはお客様が自らまたは第三者を利用して次の②のいずれかの行為を行ったとTACが判断した場合には、TACは何ら通知催告することなしにお客様との受講契約を即時解約します。なお、解約に伴う返金額は、前記3(1)ウの算式を準用いたします。

- 暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等組織若しくはゴロまたは特殊犯罪警察暴力団等、その他これらに準ずる者
- 暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当要求行為、取引に関して脅迫的な言動を行い、または暴力を用いる行為、偽計または威力を用いてTACの信用を毀損し、TACの業務を妨害する行為、これらの行為に準ずる行為
- 【免責】
 - TACの講座等をご利用になり、その結果としてお客様の知識・技能等の向上、就職・転職等の目的が達成できなかったとしても、TACは責任を負いかねます。
 - お客様により会員証の不携帯、講座申込書の記載内容の不備、誤記、虚偽、記載事項に変更が生じた場合の未届、変更届出内容の不備・誤記、虚偽、講座申込書または当規約についての不知・誤解釈による不利益については、TACは責任を負いかねます。
 - TACが行う各種サービスについては、TAC所定の日数により手続きさせていただきますのであらかじめご了承ください。これによる不利益についてはTACでは責任を負いかねます。
 - TACが負う損害賠償責任は、TACに故意または重大な過失がある場合を除き、お客様から受領した受講料の総額を上限とします。

- 【準拠法および合意管轄】
 - 当規約に関する準拠法は、すべて日本国の法令が適用されるものとします。
 - お客様とTACとの間における一切の争訟については、東京地方裁判所または東京簡易裁判所をもって第一審の専断的合意管轄裁判所とします。
- 【規約の変更】
 - 当規約は、民法548条の2第1項に定める定型約款に該当し、民法第548条の4の定型約款の変更に関する規定に基づいて変更するものとします。
 - 強行法規の改正等により、当規約の一部が同法規に抵触する場合には、当該部分を同法規の定めに従い変更したものといたします。
- 【施行日】

2023年3月1日施行

TAC株式会社

個人情報の取扱いについて

- 事業者の名称 TAC株式会社 代表取締役 多田 敏男
- 個人情報保護管理者 個人情報保護管理室長
連絡先 privacy@tac-school.co.jp
- 利用目的 ※詳細はTACホームページをご参照ください（https://www.tac-school.co.jp）

お預かりした個人情報、TACが提供する受講サービス（成績管理、成績発表、会員管理等）、顧客管理等に利用いたします。ただし、受講期間終了後も、会員向けの受講案内や就職・転職に関する情報提供等に利用する場合があります。
- 第三者提供について

お預かりした個人情報は、お客様の同意なしに第三者に開示、提供することはありません（ただし、法令等により開示を求められた場合を除きます）。
- 共同利用について ※詳細はTACホームページをご参照ください（https://www.tac-school.co.jp）

TACは、資格取得から就職・転職に関する情報提供などをTACグループにおける総合的なサービスを提供するため、TAC関連子会社・TAC提携校と個人情報を共同利用させていただきます。

- 個人情報の取扱いの委託について

お預かりした個人情報業務委託する場合があります。
- 情報の開示等について

個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加、削除、利用または提供の停止を請求できます。※詳細はTACホームページをご参照ください（https://www.tac-school.co.jp）
- 個人情報提供の任意性について

TACへの個人情報の提供は任意です。ただし、サービスに必要な個人情報がご提供いただけない場合等は、円滑なサービスのご提供に支障をきたす可能性があります。あらかじめご了承ください。

申込書記入例（一般）

申込書の不備・緊急時にご連絡させていただくことがあります。スムーズなお手続きのためにも、必ずご記入ください。

➡FAX:03-XXXX-XXXX（〇〇行き）

※お支払方法が銀行振込の場合は、振込控えをあわせてFAXしてください。
※ゼロ発信のFAX機をご利用の場合は、FAX番号の先頭に0を加えてください。

〇〇株式会社様専用

TAC講座申込書

●Webセミナーをご受講の方も申込書をご利用ください。
●会計士講座上級生、税理士講座、TOEIC® L&R TEST対策講座は別の専用申込書をご利用ください。

受講経験の有無について✓をしてください。

現住所と送付先が異なる場合のみ、ご記入ください。

パンフレットを参照の上、必ず
コースNo・クラスNo・講座名・
コース名・受講料をご記入くだ
さい。
全てご記入いただきませんと、お
手続きいたしかねます。

●御社の割引額をご記入ください。
●一部割引対象外のコースもご
ざいます。

- 私は、「TAC申込規約」、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「パンフレット」、TAC「ホームページ掲載の受講ガイド」各種規約（<https://www.tac-school.co.jp/terms.html>）、「個人情報のお取り扱いについて」を承諾の上、TAC（株）の講座を申込みます。
- 下記の該当する項目にチェックの上、太枠内をご記入ください。
☒ 今回の受講が初めての方 ➡ TAC会員番号以外全てにご記入ください。
☐ TACをご受講されたことのある方 ➡ 登録住所等に変更のない方は★欄のご記入は不要です。
※ただし通信メディアをお申込みの場合は現住所もご記入ください。

署名 西暦 20XX 年 9 月 1 日
資格 資格

↑ご署名がない場合はお申込みを受け付けることができません。必ずご記入ください。

TAC会員番号 ※TACのご受講が初めての方はご記入不要		受付記入欄 (新会員番号)	
フリガナ	姓 シ カリ	名 ツイ	1. 男 2. 女
氏名	資格	資格	生年月日 3. 昭 2 年 3 月 3 日 4. 平
現住所 ※建物名・号棟・室番号までご記入ください。	〒 100-8383 東京 都 道 府 県	連絡可能な電話番号	03 (XXXX) XXXX
4代目 神田三崎町 X-X-X			
職業 ※会社・公務員・自営業・主婦・学生・無職・その他	出身校	TAC	専門学校 法 学部

3 通信メディアをお申込みの方はご記入ください。※今回お申込み講座の受講期限内までの送付先となります。

教材送付先(必須)	☐ 上記現住所と同じ (送付先住所の記入は不要です)	☒ 別の住所へ希望 (送付先住所を必ずご記入ください)
送付先住所 ※建物名・号棟・室番号までご記入ください。	〒 530-0015 大阪 都 道 府 県	送付先電話番号 06 (XXXX) XXXX
大阪市 北区 中崎西 X-X-X		

4 TACが提供する学習サービスをご利用いただく上で必要な動作環境について、下記動作を確認の上、チェックしてください。
※チェックがない場合、動作環境が適合しない場合はサポート対象外となります。

動作環境確認	☒ TAC WEB SCHOOLの動作環境の確認、及び利用端末で講義動画・PDFファイル閲覧等の動作を確認しました。 ※通学を含む全ての学習メディアにおいて、TAC WEB SCHOOLにてコンテンツ(動画・PDF)が配信される場合があります。 ※TAC WEB SCHOOL動作確認ページ(https://www.tac-school.co.jp/talken)にてご確認ください。	☐ DVD通信講座 ご視聴にはDVD-R対応のプレーヤーが必要です。/パソコン・ゲーム機等での再生は動作保証対象外となります。
--------	--	---

5 パンフレット等をご覧の上ご希望のコースをご記入ください。

コースNo.	クラスNo.	講座名	コース名	受講料
234-15096		簿記検定	3・2級本科生	89,000
		講座		
		講座		
		講座		

ご注意 割引制度は、通常受講料からの割引となります。他の割引制度(再受講割引、受験経験者割引等)との併用はできません。
なお一部コースのみ早割受講料との併用可能コースがございます。また一部割引対象外の講座、コースがございます。

6 公認会計士講座の選択科目が必要な方は○をしてください。
※科目免除のある方は、TAC各校までお問い合わせください。

1. 経営学	2. 経済学	3. 民法	4. 統計学
--------	--------	-------	--------

●受講料・入会金には消費税が含まれています。

	金額
受講料計 ①	89,000
割引額 ②	8,900
入会金 ③	免除
合計金額(①-②+③)	80,100

TAC法人営業部 〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町3-2-18 TEL:03-5276-XXXX 営業時間:平日9:30~17:30(土日・祝日除く)

入会金	免除	受付No.	1 2	現金入金額	円
受付日	年 月 日	受付者	1 2	所属長	営業担当
備考	〇〇株式会社様 9XXXX (XXXXX)		法人顧客XX%割引		

⑨ 各校窓口等での割引申込は、取り扱っておりません。
お申込み後、他の割引制度の対象者である旨を申し出られても差額の返金等に応じることはできません。

TAC株式会社